

「紙芝居」牧の原

紙芝居を特技とするU様、今年は成年ということで、犬にちなんだ紙芝居を披露して下さいました。U様の紙芝居は、イラストから読む文章の構成までご自分で手作りされた味わい深いものです。紙芝居には、本とは全く違う世界観があります。本は、個の世界で1人でも十分に楽しむことが出来ますが、紙芝居はその逆で、集団の世界になるので大勢で共感しながら楽しむことが出来ます。

U様の紙芝居は、皆が楽しみにしている定期的なイベントとなりつつあり、皆で集まって紙芝居を見て笑ったり、ハラハラしたりと一体感がうまれています。U様は牧の原に通われていますが、いきいきサポーターに登録されているので、他の事業所にも近いうちに訪問する予定です。お楽しみに！（穴倉）



「新春恒例初詣」北小金

明けましておめでとうございます。北小金では、1年明けに毎年恒例となっている事業所近くの東漸寺に初詣へ行ってきました。神社やお寺は足場が悪い場所も多く、また、人が多い中を移動することはご利用者様にとってはとても負担が大きいので、本当は行きたいけどなかなか行くことができないという方もたくさんいらっしゃると思います。普段お一人で外に出られない方等多くの方に参加して頂きました。いつもは歩行訓練コースとして使っていますが、初詣の時期は入り口や参道に提灯が飾り付けられ、いつもとは違った独特の雰囲気味わえます。お線香の香りが漂う石畳を進み、厳かな空気に包まれる本堂に向かい手を合わせ、皆様今年1年のご自身やご家族の健康等のお願い事をされていました。

「初詣に行けるなんて思っていなかった。嬉しい！！」「久しぶりに外の空気をたっぷり吸うことができてリフレッシュできた！！」等々、皆様とてもお喜び頂けたようです。中には、70年振りに東漸寺に初詣に来たというご利用者様もいらっしゃり、ご両親やご兄弟との初詣の思い出をお話して下さいました。1年に1度の楽しい時間を、ご利用者様と共にすることができ、スタッフ一同とても嬉しく思います。今年も皆さまと笑顔多い1年を過ごすことができればと思います。2018年が皆様にとって良い年になりますように！（藤井）



“PT”報告

楽しく協力しながら

北小金ではお米研ぎやお味噌汁作りなどの作業をお手伝いして下さる方がいますが、先日は二人の女性がお手伝いを申し出て下さり、狭い台所ですが2人で協力しながら食器洗いをして下さいました。食器洗いは器を落とさず持つ把持力と上手く食器を動かす協調性が要求され、さらに長時間立って作業をするので足腰に負担がかかるので立位バランス、耐久力の向上等など・・・機能訓練の要素が多く含まれております。食器洗いなんて簡単と思う方もいるかもしれませんが、普段から行っていないとこれが意外と全身に疲れがでます。しかし流し台にお腹をつけ寄りかかることもできるので、普段少しバランスに不安がある方でも行っていただけたらと思います。歳を重ねると誰かと並んで家事をする機会なんて中々なくなってきますが、2人で協力しながら行うにはちゃんと役割分担とお互いのタイミングを合わせる気遣いが必要です。そしてなんととっても楽しくおしゃべりしながらできることが一番の醍醐味です（笑）。自宅ではどうしても一人で「大変だな～」と思うことの多い家事ですが、デイにはスタッフも含めたくさんの仲間がいますので、一緒に楽しく作業できたら嬉しいです。これからもたくさんのご参加をお待ちしています。（横山）



「入浴動作訓練のその後」松戸新田

A様のご家族様から入浴動作で浴槽内での立ち上がり、浴槽からの跨ぎ動作が上手くできなくなりました。不安であるとの声をいただき家屋調査で風呂場を確認の上、リハビリメニューを追加して各動作訓練を実施している状況を報告させて頂きました。今回はその後の経過を報告いたします。当初の訓練では、動作時に声掛け、一部介助が必要でしたが、一部介助量の軽減とともにご家族様から自宅での入浴時の動作が安定してできるようになったと喜んでいただいています。今でも訓練は継続していますが、動作はスムーズに行えるようになりました。また、他の方々からの相談・要望で、手指、下肢、などの依頼に個別リハビリを行っています。動作の改善に皆さまとともに頑張っていきます。（柴田）



「人生はチャレンジだ」松戸二十世紀

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。“片道1kmの飲食店まで杖で行く”ことが目標のS様。身体能力や動作から写真のトレーニングマシンを使用できると判断しお勧めしましたが、「私にはできない。トレーニングマシンの見た目が怖い…」と眉をひそめ消極的。試しに一番軽い負荷の5kg、回数を5回と負担を軽くして行なってみたら、軽々とできてしまったことにご本人は驚いていました。その後、日を追うごとに負荷も回数も増え、2か月が経過した現在では負荷10kgを50回できるまでになりました。このことが自信になり、室内歩行は5周から25周へと増え、屋外実践歩行訓練を行ないたいなど意欲も向上してきました。「できないと思込んでいたこと」や「できなかったこと」が「できるようになる」ことで、色々な効果があるという一例を紹介しました。新たな年が始まりました。新たなことにチャレンジしてはいかがでしょうか。（佐藤）



自立支援ランチ MENU (11:00~12:30)

松戸二十世紀



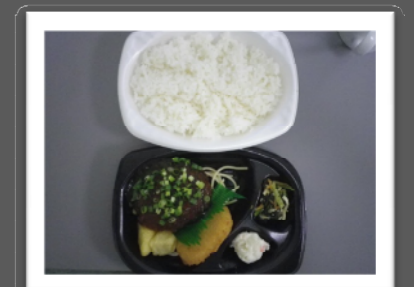
中和倉

常盤平



北小金

牧の原・松戸新田職員ランチ



◆昼食（有）・常盤平 ・中和倉 ・北小金 ・松戸二十世紀
◇昼食（無）・牧の原 ・松戸新田 ※お食事と入浴サービスはございません。予めご了承下さい。

職員紹介

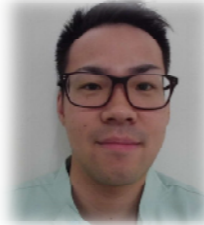
今月は「常盤平」のあん摩マッサージ指匠師「今井有一」を紹介いたします。

Q1 出身地は？ Q2 趣味は？ Q3 最後の晩餐？

A：千葉県松戸市 A：バレーボール、ドライブ A：寿司

Q4 最近の喜怒哀楽は？

喜：バレーボールチームの練習着ができたこと
怒：ここ何年も怒っていない
哀：飼っているペットが亡くなったこと
楽：ゲームをやっている時



自立支援の取り組み

活躍型リハビリへ

みなさんは「自立」という言葉をどのようにとらえますか？私達いきいき舎スタッフは、「自分らしさを再認識したうえで夢や目標を持ち、情熱と努力により、その実現を図っていくこと」と理解しています。そしてそのお手伝いをすることが私達いきいき舎スタッフの使命であると。「今さら夢なんて…」と思われませんでしたか？しかし、みなさんの経験や知識が他の誰かを勇気づけることができるのです！

以前もいきいき日誌でご紹介した常盤平ご利用の W さん。もともと子ども向けの読み聞かせボランティアをされてました。脳梗塞により少し言葉が出づらくなり、ボランティアに消極的になられていました。しかし、ご利用者向けの読み聞かせをいきいき舎北小金で始められ、それをきっかけにもともとされていた子ども向けのボランティアに復帰された方です。その W さんですが、昨年の夏、膝の手術を受けられました。術後、膝の痛みがあり、歩いていきいき舎北小金に行くことができなくなってしまいました。元気を無くしていた W さん。そこで私達は考えました。そして、活躍したい！という方のその思いを叶えるべく、いきいきタクシー制度（仮称）の骨組み作りが今まさに進行中です。ご自宅からいきいき舎の事業所に送迎することで、活躍の場を広げみなさんの「自立」のお手伝いをしたいと考えています。まだ未完成の「活躍型リハビリ」。一緒に作り上げていきませんか？（富田裕）



株式会社いきいき舎 ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>
〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-1-1 八柱第 2 ビル 6 階 C 号室 TEL047-312-9050/FAX047-312-9053

- ◆通所介護◆
 - 生活総合リハビリテーション事業所- -介護依存度の高い方への支援サービス- -認知症支援サービス-
 - ◆デイホームいきいき舎常盤平 ☎047-394-5110/FAX047-394-5111
 - ◆デイホームいきいき舎中和倉 ☎047-309-6532/FAX047-309-6533
- 生活期療養支援事業所- -中重度者リハビリ強化型-
- ◆リハビリデーホームいきいき舎北小金 ☎047-712-0321/FAX047-712-0322
- ◆リハビリデーホームいきいき舎松戸二十世記 ☎047-382-5120/FAX047-382-5121
- セラピストによる短時間リハビリテーション事業所-
- ◆リハビリテーションいきいき舎牧の原 ☎047-394-7710/FAX047-394-7711
- ◆リハビリテーションいきいき舎松戸新田 ☎047-308-7001/FAX047-308-7002
- ◆デイホームいきいき舎中和倉(内) ☎047-309-6532/FAX047-309-6533
- ◆自費訪問リハビリテーション◆
 - ◆Vital -バイタル- ☎047-312-9054/FAX047-312-9053
- ◆居宅介護支援事業◆
 - ◆いきいき舎居宅介護支援事業所 ☎047-312-9051/FAX047-312-9053
- ◆訪問介護◆
 - ◆いきいき舎訪問介護事業所びびっど ☎047-312-9052/FAX047-312-9054
- ◆サ高住◆
 - ◆サービス付高齢者向け賃貸住宅イハナハウス ☎&FAX047-387-2030



本年もよろしくお願いいたします。



生活総合リハビリテーション

いきいき日誌

平成30年1月
124号

今月の笑顔

初笑い



ご案内

自費訪問リハビリ Vital-バイタル-開設

この度、当社では、新たに「自費訪問リハビリテーション」事業を開始いたします。この事業の開始により一層地域に密着したサービスを提供していきます。よろしくお願いいたします。

(名称)「自費訪問リハビリテーション Vital -バイタル-」
(事業開始)平成30年2月1日(木)より(予定)
上記に関する問い合わせ：☎047-312-9054

個別リハビリで
お客様の「明日を価値あるものに」

お客様の「明日を価値あるものに」

自費訪問リハビリテーション
Vital-バイタル-

「Vital-バイタル-リハビリテーション」は、「回家復帰」を目指すセラピストが自宅にお伺いしてお客様のお身の心身の状態を把握し、リハビリを実施します。継続することによって、定年後は「やるやる」心の健康、心身が支えられるよう働きかけを行います。

自費訪問リハビリとは？

※医療・介護サービスを利用する方によって、介護報酬や医療報酬を一部負担し、ご自身の負担を軽減し、より自立した生活を送るためのサービスです。医療報酬が不足する場合は、ご自身の負担が必要となります。

料金は3000円(税別)からあります。初回10日間で1000円(税別)です。

※お気軽にご相談ください

受付 9:00~18:00 月曜-日曜(祭日・土・日曜・祝日)

☎ (047) 312-9054

いきいき舎 <http://www.ikiikisya.com/>

「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

I. 運営理念

- 1.ご利用者様の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者様をはじめ個別ケアを前提とします。

II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者様の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OT・STによる機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用者様一人一人の身体状況に応じた個別な処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。